

2022年3月期 決算補足説明資料

2022年5月13日

山陽電気鉄道株式会社

(東証プライム市場9052 <https://www.sanyo-railway.co.jp/>)

目次

- 2021年度 業績資料（連結 実績） P.2
- 2022年度 業績資料（連結 予想） P.3
- 鉄道事業運輸成績表（個別） P.4
- 設備投資額（連結） P.5

2021年度 業績資料（連結 実績）

【2021年度実績のポイント】

- ◎営業収益はグループ全体で**93億3,800万円の減収**
収益認識基準の適用による減収（93億2,000万円）がほとんどを占める。
 - ◎営業利益はグループ全体で**7億1,800万円の増益**
主に運輸業での赤字幅の縮小により増益となった。
- ・運輸業では新型コロナウイルスによる影響が緩和したため、増収増益となった。
 - ・流通業では収益認識基準適用の影響を除けば、運輸業と同様に増収増益となった。
 - ・不動産業では分譲規模の差により、減収減益となった。

2020年度と比べれば増収(+5.1%)だが、
2019年度と比べれば減収(△17.6%)

詳細は P.4
鉄道事業運輸成績表（個別）を参照

(単位：百万円)

		2021年度 実績	2020年度 実績	増減額	増減率	主な増減理由
運輸業	営業収益	16,092	15,307	785	5.1%	鉄道+496、バス+240
	営業利益	△1,005	△1,738	732	-	鉄道+368、バス+304
流通業	営業収益	8,612 (17,932)	17,335 (17,335)	△8,723 (597)	△50.3% (3.4%)	百貨店△8,726 (収益認識基準適用の影響△9,320)
	営業利益	53	4	49	-	百貨店+79
不動産業	営業収益	6,159	7,599	△1,439	△18.9%	山陽電鉄△1,531（分譲規模の差）
	営業利益	2,200	2,294	△93	△4.1%	山陽電鉄△140（分譲規模の差）
レジャー・ サービス業	営業収益	1,979	1,884	94	5.0%	山商（KFC・MD等）+98
	営業利益	135	102	32	31.9%	山商（KFC・MD等）+12
その他の事業	営業収益	1,307	1,363	△56	△4.2%	
	営業利益	115	90	25	28.3%	
全社 (消去利益含む)	営業収益	34,151 (43,471)	43,490 (43,490)	△9,338 (△18)	△21.5% (△0.0%)	
	営業利益	1,499	781	718	91.9%	

※下段()は「収益認識に関する会計基準」等適用前の数値を記載

2022年度 業績資料（連結 予想）

【2022年度予想のポイント】

- ◎営業収益の年間見込みはグループ全体で**37億2,000万円**の増収
- ◎営業利益の年間見込みはグループ全体で**15億5,500万円**の増益

- ・運輸業を中心に新型コロナウイルスの影響が緩和し増収となるものの、依然として新型コロナウイルスの影響は一定程度残ると想定している。
- ・不動産業では分譲規模の差により増収増益と想定している。

2021年度と比べれば増収(+8.4%)だが、2019年度と比べれば減収(△10.7%)

詳細は P.4
鉄道事業運輸成績表（個別）を参照

(単位：百万円)

		2022年度 予	2021年度 績	増減額	増減率	主な増減理由
運 輸 業	営業収益	17,782	16,092	1,689	10.5%	鉄道+1,205、バス+443
	営業利益	289	△1,005	1,295	—	鉄道+834、バス+326
流 通 業	営業収益	8,786	8,612	174	2.0%	百貨店+210
	営業利益	56	53	2	5.6%	
不 動 産 業	営業収益	8,137	6,159	1,977	32.1%	山陽電鉄+2,108（分譲規模の差）
	営業利益	2,428	2,200	227	10.3%	山陽電鉄+236（分譲規模の差）
レジャー・ サービス業	営業収益	1,916	1,979	△63	△3.2%	山商（KFC・MD等）△21
	営業利益	152	135	17	12.7%	
その他の事業	営業収益	1,249	1,307	△57	△4.4%	
	営業利益	38	115	△77	△66.9%	
全 社 (消去利益含む)	営業収益	37,872	34,151	3,720	10.9%	
	営業利益	3,055	1,499	1,555	103.7%	

鉄道事業運輸成績表（個別）

【2021年度 実績】

(単位：百万円)

	2021年度 実績	2020年度 実績	対2020年度実績		対2019年度実績		
			増減額	増減率	増減額	増減率	
定期外	4,916	4,508	407	9.0%	△1,665	△25.3%	
定期	通勤	4,936	4,972	△35	△0.7%	△475	△8.8%
	通学	689	549	140	25.5%	△107	△13.5%
	計	5,626	5,522	104	1.9%	△583	△9.4%
合計	10,542	10,030	511	5.1%	△2,248	△17.6%	

【2022年度 予想】

(単位：百万円)

	2022年度 予想	2021年度 実績	対2021年度実績		対2019年度実績		
			増減額	増減率	増減額	増減率	
定期外	5,851	4,916	935	19.0%	△729	△11.1%	
定期	通勤	4,871	4,936	△65	△1.3%	△540	△9.9%
	通学	702	689	12	1.8%	△95	△12.0%
	計	5,573	5,626	△53	△0.9%	△636	△10.2%
合計	11,425	10,542	882	8.4%	△1,365	△10.7%	

設備投資額（連結）

(単位：百万円)

	2022年度 計画	2021年度 実績	増減額	増減率
運 輸 業	2,782	8,776	△5,993	△68.3%
流 通 業	45	599	△554	△92.5%
不 動 産 業	6,103	3,053	3,050	99.9%
レジャー・サービス業	119	92	27	29.6%
そ の 他 の 事 業	30	30	－	－%
計	9,081	12,552	△3,470	△27.6%

2021年度 設備投資実績の主な内訳

(単位：百万円)

運輸業	山陽電鉄	8,264	山陽姫路駅ビル取得、大塩駅改良、高砂変電所更新、車両新造、飾磨駅北改札口増設ほか
運輸業	山陽バス	488	運賃箱更新、バス車両4両ほか
流通業	山陽百貨店	586	山陽姫路駅ビル取得、売場改装ほか
不動産業	山陽電鉄	3,053	エス・キュート京都下鴨東、東京都世田谷区クリニックビル取得、エス・キュートパル神戸御影ほか

2022年度 設備投資計画の主な内訳

(単位：百万円)

運輸業	山陽電鉄	2,597	東須磨駅バリアフリー化、板宿変電所機器更新、3000系車両リフレッシュほか
運輸業	山陽バス	162	バス車両7両ほか
流通業	山陽百貨店	32	売場改装ほか
不動産業	山陽電鉄	6,103	収益不動産（商業施設・賃貸マンション）、介護付有料老人ホーム建設ほか